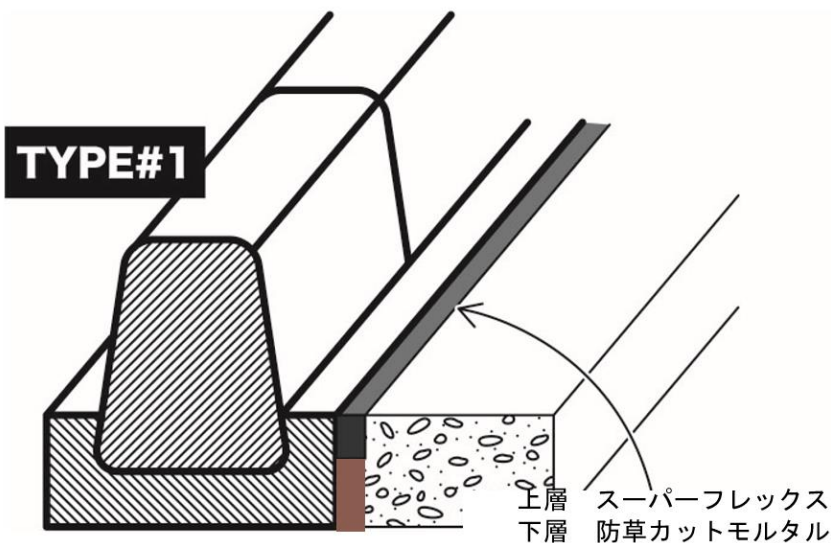


防草カットシール施工要領書

TYPE1



TYPE#1

- * 加熱アスファルト
- * 高弾性規格に合格品
- * 接着性、防水性、柔軟性

経済性に優れている

適応条件

項目	適用基準
用途	アスファルトとコンクリート継目部に生える草
自然条件	降雨、降雪時は施工不可能
路面温度施工条件	4°C以上
路面温度条件	-10°C~70°C

調査 目視調査から評価

目視調査でアスファルトとコンクリート継目部に雑草が発生している場合、雑草が舗装破壊になると、察知した場合、路面性状調査を実施し、詳細を把握する。

材料 1. 目地材

材料名	荷姿
スーパーフレックス	13.6 kg/箱

- *この材料と容器の廃棄は有害特別廃棄物収集場所に処分する。
- *保管は1年間
- *雨に濡れないよう、製品にシートをかけてください。

2. 防草カットモルタルは、「無収縮モルタル」又は、同等品以上とする。

材料名	荷姿
防草カットモルタル	2kg/袋

- *この材料と容器の廃棄は有害特別廃棄物収集場所に処分する。
- *保管は半年間
- *雨に濡れないよう、製品にシートをかけてください。

品質管理

目地材仕様 (高弾性タイプ) 舗装設計施工指針に沿って以下のような品質を定めます。

試験項目	標準仕様
針入度試験 (A102)	9mm 以下
引張試験 (A102)	10mm 以上
流動試験 (A102)	3mm 以下
弾性試験 (A102)	60%以上 初期貫入量 0.5~1.5mm

日常施工温度管理



項目	基準値	備考
路面温度	4°C以上	
スーパーフレックス加熱溶解温度	193°C~204°C	
交通開放	40°C以下	

施工機械

1. 目地清掃機械 ビリーゴート

ビリーゴート全体写真	刃の写真
	

2. 溶解釜／充填機

ミニメルター-30	ミニメルター-10
	

3. その他

施工方法

準備工	<ul style="list-style-type: none">* 交通規制* 安全衛生朝礼* 使用機械前使用点検* 溶解釜（ミニメルター30）スーパーフレックスをいれ溶解します
舗装切断工	<ul style="list-style-type: none">* 舗装切断で幅 1cm * 深さ舗装の厚みによるが 3cm～5cm おこなう。
ハツリ工及び清掃工	<ul style="list-style-type: none">* 目地部はしっかりと舗装ガラを取り除き、高圧洗浄機などで清掃してからバーナーなどで炙ってください。* ビリーゴートで最後目地部を清掃することをおすすめします
無収縮モルタル充填工	<ul style="list-style-type: none">* 目地部に無収縮モルタルを混練し、充填してください。* 養生時間が必要になります。
スーパーフレックス充填工	<ul style="list-style-type: none">* 加熱されたスーパーフレックス（加熱温度 193°C～204°C）を施工面に充填する。* ミニメルター10 施工機で充填します。
デタック液噴霧	<ul style="list-style-type: none">* 93°C以下に下がってから、デタック液を噴霧して下さい。* 使用量は 1 m²あたり約 0.09 リットル使用
交通開放	<ul style="list-style-type: none">* スーパーフレックスの表面温度が 40°C以下になれば交通開放してください。

防草カットシール #1 手順



①着工前

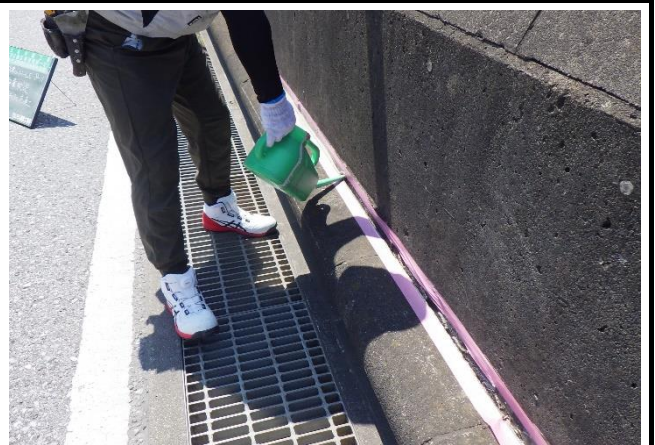


②除草作業除草したところを舗装切断する



③清掃作業

バーナーなどで乾燥後、ブラシで箇所を磨き、掃除機で砂などを吸い取る。



④防草カットモルタル充填



⑤シールを充填

193°C~203°Cに温めたシール材を充填



⑥完成